

2014年11月20日(木)開催

ITトレンドを追うソフトウェア開発技術者必見シリーズ Vol.3

知っておこう！アジャイル開発を成功に導く
「エンタープライズアジャイル時代の
リーンモデリング」

会場：11F ヒカリエカンファレンス

アジャイル開発手法が世に出て13年間、その間に、アジャイル開発は欧米では広く普及し、開発手法全体の4割以上を占めるといわれています。較べて日本では、小規模アジャイルは実績をあげているものの、エンタープライズ領域での適用はまさに緒についたばかりです。昨今のアジャイル開発ブームでは、コード重視の流れの中でモデリングを軽視する混乱もあるようですが、エンタープライズアジャイルが対象とする基幹業務や絡み合った複雑なシステム群を扱うには、UMLなどのモデリングが欠かせません。アジャイルの開発スピードを維持しつつ、全体構造の把握や、共通合意を得るための適正なレベルのモデリングとは。本講演では講師が長年の経験で得たハイコストパフォーマンスなリーンモデリング（「これだけ」モデリング）の適用方法について語って頂きます。

<ITトレンドを追うソフトウェア技術者必見シリーズの第3弾>では、

山岸耕二氏に「エンタープライズアジャイル時代のリーンモデリング」を語ってもらいます。

講師 山岸 耕二 (ヤマギシ コウジ)

株式会社メソドロジック 代表取締役社長

京都大学工学部修士課程を修了し、1982年シャープ入社。1989年にオー
ジス総研入社。以後一貫してオブジェクト技術を適用したシステム開発やビ
ジネス創出に携わる。2000年に(株)ウルシステムズのCTOに就任。200
4年に(株)豆蔵 代表取締役副社長に就任。同社代表取締役社長を経て、
2009年に株式会社メソドロジック設立。

技術士(情報処理)

要求開発アライアンス理事長

著書:「要求開発」(日経BP社)、訳書に「ユースケース実践ガイド」、「適応型
ソフトウェア開発」等他多数あります。

<開催概要>

開催日時：2014年11月20日(木)

19:00～21:00(受付18:30より)

会場：150-8510 東京都渋谷区渋谷 2-21-1

渋谷ヒカリエ 11F ヒカリエカンファレンス

東急東横線・田園都市線、東京メトロ半蔵門線・副都心線「渋谷駅」15番出口と直結。
JR線、東京メトロ銀座線、京王井の頭線「渋谷駅」と2F連絡通路で直結。

定員：20名

参加費：無料

*講演の後に懇親会(名刺交換会)があります。

主催：キャロルシステム株式会社

協賛：株式会社メソドロジック